

小牧市図書館 パスファインダー（調べかたガイド）

-小牧を調べる-

# 01. 名古屋コーチン

## 名古屋コーチンとは



名古屋コーチンとは、明治時代に小牧で品種改良によって生み出されたニワトリのことです。名古屋コーチンの生みの親である海部壮平・正秀兄弟は、明治5年に現在の小牧市池之内に移住して養鶏を始め、明治15年、苦心の末に名古屋コーチンを作り出しました。そのため小牧市は「**名古屋コーチン発祥の地**」とされています。



名古屋コーチンを使った尾張の郷土料理「ひきずり鍋」

作成：小牧市中央図書館

〒485-0029 小牧市中央一丁目234番地 電話0568-73-9951

調べものに対するお問合わせ [reference@library.komaki.aichi.jp](mailto:reference@library.komaki.aichi.jp)

## 1 キーワードをきめる

図書館の所蔵資料を探すときに役立つのがキーワードによる検索です。キーワードをいくつか組み合わせるとより絞り込んだ検索ができます。また、単語のほか件名や分類記号でも検索できます。

- キーワード例：  
コーチン 名古屋 小牧 にわとり 海部 郷土 特産 地鳥 手羽 養鶏 卵  
なごやめし ひきずり鍋等
- 件名例： 「にわとり(鶏) - 飼育」「家きん-図鑑」「料理-肉」など
- 請求記号例： AK646 (郷土/家禽、飼鳥)、596 (料理)、  
646.1 (にわとり)、648.2 (肉と肉製品) など

## 2 本で調べる

キーワード検索した本のなかから おすすめの本をご紹介します

※請求記号に「A」「AK」がつく本は郷土資料、「R」がつく本は参考図書です



書籍名	出版者	出版年	請求記号
小牧の産業史話 (小牧叢書)	小牧市教育委員会	1994	AK602/3
「誕生地小牧の名古屋コーチン」にて誕生史話が紹介されています。			
名古屋コーチン作出物語	ブックショップ マイタウン	2000	AK646/1
明治時代になって職を失った武士、海部壮平、正秀兄弟が養鶏に取り組み、苦心して「名古屋コーチン」を生み出すまでの物語です。小牧の郷土史家・入谷哲夫さんの労作です			
愛知の養鶏史	愛知の養鶏史編さん委員会／編	1987	A646/ア
「養鶏王国」と呼ばれる愛知県における養鶏の歴史と発展が詳しく書かれています。海部兄弟と名古屋コーチンについては、P70～「愛知の養鶏概況 明治時代」で独立項目として述べられています。			
愛知県特殊産業の由来 下巻	愛知県実業教育振興会／編	1942	A602/ア1
昭和17年の発行当時、すでに愛知県は全国でも有数の産業地となっていました。下巻p532～愛知県の奨励品種として、「三河種」、「単冠白色レグホーン種」とともに「名古屋種」として紹介されているのが名古屋コーチンです。			
あいちの郷土料理	愛知県農林水産部食育推進課	2017	A590/ア
とりせつ	一般財団法人名古屋コーチン協会	2014	A596/ナ

書籍名	出版者	出版年	請求記号
思わず人に話したくなる愛知学	洋泉社	2014	291.55/ケ
おいしなつかしなごやのおはなし	ぴあ	2014	596/ト
47都道府県・地鶏百科	丸善出版	2014	646.1/ナ
日本の家畜・家禽	学研	2009	645.03/ア
中部を翔る 1 歴史小説集	中日出版社	2005	F/フ
これまであまり語られてこなかった地元愛知の偉人を取り上げた小説集。P5～「奮闘、サムライ養鶏」で海部兄弟が取り上げられています			
新編養鶏ハンドブック	養賢堂	1988	R646/タ

### 3 視聴覚資料で調べる

動く姿を確かめられるDVDも調査の参考になります

資料名	制作年	請求記号
小牧発祥！名古屋コーチン ～夢・チャレンジ 始まりの地 小牧～	2015年	W/J/2252
名古屋コーチンよみがえったブランド鶏 いのちドラマチック	2015年	W/J
NHK BSプレミアム「いのちドラマチック」で特集された名古屋コーチン回のDVDです		

### 4 データベースで調べる

中央図書館4階では契約データベースを使った調べものができます

データベース名	データベースの内容
ジャパンナレッジLib	70以上の辞事典、叢書、雑誌を横断検索できるサイトです 「名古屋 コーチン」で全文検索すると、語句の解説（「日本国語大辞典」）、人名海部 壮平（「日本人名大辞典」）、「ぴよりん」の原材料（「情報・知識 imidas」）等、幅広い文献を検索することができます。
ざっさくプラス	明治から最近までの研究論文や雑誌記事を探することができます
名古屋コーチンに関するもっとも古い雑誌記事「名古屋コーチンの特色」（明治34年1月5日発行『太陽』掲載）をはじめとして、70件以上の記事を検索することができます	

## 5 インターネットで調べる

名古屋コーチンに関する情報を調べられるWebサイトをご紹介します

### サイト名とURL

愛知県畜産総合センター種鶏場 <https://pref.aichi.jp>chikusan-c>

現在安城市にありますが、令和5年に小牧市に移転する計画があります。  
名古屋コーチンの種鶏（しゅけい）を供給する全国唯一の機関です。名古屋コーチン原種鶏を維持し品種向上につとめながら名古屋市農業センターや県内の民間孵化業者と協力して、優良なひなを供給できる体制を整備しています。

名古屋市農業センターdela（でら）ふぁーむ  
<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/19-8-4-2-2-0-0-0-0-0.html>

名古屋市の農業振興をはかるため、昭和40年4月1日に開設され、農業技術の普及・指導を行ってきました。今では名古屋の都市化にともない、農業に親しむ機会の少なくなった市民に、農業に親しみながら、ゆったりと憩うことのできる施設として利用されています。名古屋コーチンの卵や肉の販売を行っています。

一般社団法人名古屋コーチン協会 <https://nagoya-cochin.jp>

名古屋コーチンの交配等で生産される鶏を名古屋コーチンと特定し、消費者に届く鶏卵肉を安心して購入できるような取組みを通じて、消費者の信頼確保を図り、普及促進向上に寄与することを目的として設立されました。

